

## 本震・余震の震源分布と3次元P波速度構造モデル

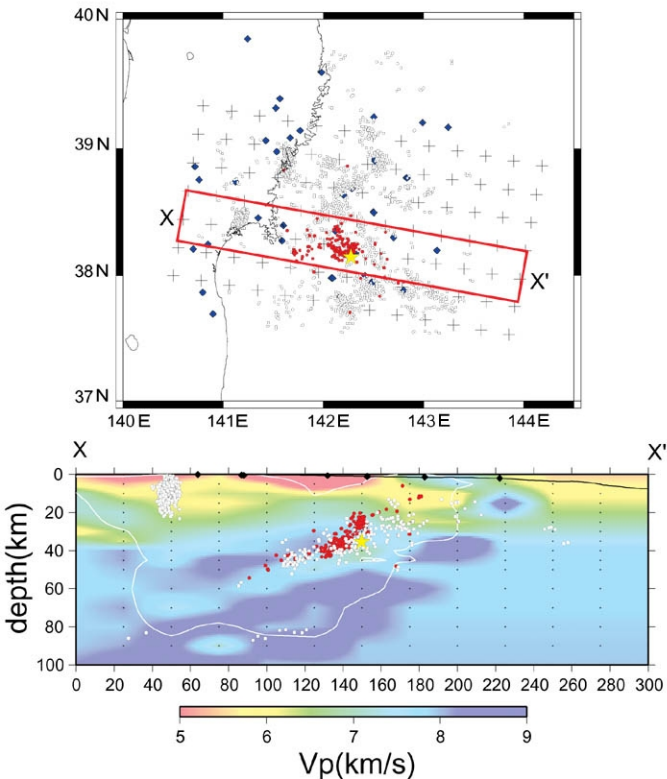


Fig. 2 2005年8月16日に発生した地震（黄色）およびその余震（赤丸）の震源分布。余震は本震発生時から8月19日10:10までに東北大学微小地震観測網で観測されたもの。海底地震観測により推定された3次元P波速度構造モデル（カラースケールで示す）を用い、陸上観測点のデータから求めた。白丸は速度構造の推定に用いた海底地震観測データによって決定された2002年6月～2004年4月までに発生した地震の震源分布。断面図中の白の実線の内側が、十分な分解能で構造変化が推定されている範囲。